

つといWALKER 本番2日目

リレートーク

森本さん 青木さん 安田さん 岡田さん

復興に関して、それぞれ市議員・ボランティアのNPO 法人事務局長・復興住宅支援者の立場の話を聞き、復興から自らの医師像について考えました。

森本さん：阪神淡路大震災以降の長田区の現状、実際の行政が行った『復興』が被災者の立場に立った復興だったのか、と問題点を紹介していただきました。

青木さん：震災以降のボランティア活動、「神戸の冬を支える会」のホームレス支援活動の紹介から、医療者として想像力を持って欲しいことを伝えていただきました。

安田さん：仮設住宅や復興住宅に移ったことで、地域コミュニティが崩壊し、それが、心や体の健康被害を引き起こしていることを学びました。

黒田さん：長田の地域の復興を目指すため、商店街の街おこしで、鉄人プロジェクトを始められた経緯を、長田の宣伝とともに（笑）してもらいました！



神戸市長田区FW

今日は神戸市長田区にみんなでFWに行きました★

班ごとにいろいろな人の話が聞けましたね。他の班では自分の班とは違う人の話が聞けたようなので、別の班のKちゃん(A大学5年生)にインタビューしてみました！！

M「Kちゃん 今日のFWはどこ行ったの？」

K「たかとりコミュニティセンターだよー。元は教会だったんだって。長田区って外国人の人が多い地域なんだって。震災当時は、同



じ地域に住んでるのに、外国の人と日本人の間で生活や文化のことで理解がなくて、外国の人は苦労してたみたい。関東大震災の時も在日の外国人の人の根拠のない噂が流れたりしたけど、阪神大震災の時もデマが流れたんだって。

だけど『そんなことはないはずだ』って言ってくれる人がいて大変なことにはならなかったって話が印象的だったなあ。」

M「私は6年生企画に行ってたんだけど、SGDはどんな話だったの？」

K「自分がもし長田区の医療者だったら、どうする？って考えてみたよー。僕は『知ってる』ことが大事だと思う。

もしかしたらコミュニティがうまく形成されてないかもって予想しておくことで何か変わるんじゃないかなって思う。」

M「なるほどねー、自分の医療をする地域がどんな歴史を持っていたり、今そんな状況で患者さんたちが生活しているか知っていれば、その地域に合わせた医療ができるのかもしれないね。交流会は楽しかったね！！」

K「ほんとだねー、司会の継松さんと篠塚くんがおもしろかったねー。大交流会でいろんな人と話せたよ！(〇)」

ということで、充実した二日目になったようですね！



さて、明日はいよいよつどい本番最終日です☆

二日間でちよくちよく考えてきた医師像について、がっつり考えてみる一日になりそうですよ！

三日目も元気に過ごしましょう♪



walker 担当 事務局 M

大交流会クイズ みんなの回答

つどい →
人
人々

自由の女神 →

